



登呂遺跡発見 80周年記念



登呂博物館秋季企画展

Under the Sumpu castle

アンダー・ザ・駿府城

2023.

9/23(土) ▶ 11/19(日)

城跡の下に広がる静岡の歴史



静岡市歴史博物館連携イベント情報

企画展「駿府城と徳川家康」

令和5年10月28日(土)
～12月10日(日)

静岡市歴史博物館 3階企画展示室



写真：駿府城絵図（個人蔵）

※詳細は裏面をご覧ください

開館時間 9:00-16:30

休館日 月曜日、祝日の翌日(9/24、11/4は開館)

観覧料 一般300円 高校・大学生200円 小中学生50円

〒422-8033 静岡市駿河区登呂五丁目10番5号

TEL054-285-0476

<https://www.shizuoka-toromuseum.jp>

静岡市立登呂博物館



写真掲載資料：駿府城内遺跡出土資料（静岡市教育委員会蔵）

①有鉤銅剣 ②磨製石器類 ③弥生土器（壺形土器） ④弥生土器（甕形土器） ⑤弥生土器（台付甕形土器）

アンダーザ駿府城

登呂遺跡発見 80 周年記念
令和 5 年度 登呂博物館秋季企画展

2023(令和 5) 年

9月23日(土)

▶ 11月19日(日)

城跡の下に広がる静岡の歴史

徳川家康の大御所政治の舞台となった駿府城。この城跡を含む周辺地域の下層には、「駿府城内遺跡」と呼ばれる中世から弥生時代までの各時代の痕跡が残る遺跡が広がっています。この駿府城内遺跡では、これまで多くの発掘調査が行われ、原始・古代より脈々と続く人々の生活等の跡が確認されてきました。さらに、出土した資料などから、この地域が駿府城築城以前から静岡・清水平野の歴史のなかでも主要なエリアであったと考えられています。

今回の展示では、あまり知られていない駿府城の下に広がる静岡の歴史について、これまでに行われた発掘調査の成果をもとに紹介します。



関連事業

関連講演

「駿府城の地下を掘る ～その地形と歴史を求めて～」

講師：小泉 祐紀
(静岡市文化財課)
日時：令和5年11月5日(日)
13:30～15:00
会場：登呂博物館1F 交流ホール
人数：50人(申込順)
料金：無料

申込：
令和5年9月28日(木)～
市コールセンター
(TEL 054-200-4894)
平日 /8:00～20:00
土日祝 /8:00～17:00

展示解説

日時：令和5年10月14日(土)
11月12日(日)
各日 11:00～、14:00～
(各30分程度)
場所：登呂博物館 2階
特別・企画展示室
料金：無料(要観覧料)

静岡市歴史博物館・駿府城公園・登呂博物館関連事業

静岡市歴史博物館 企画展 「駿府城と徳川家康」

会期：令和5年10月28日(土)
～12月10日(日)
会場：静岡市歴史博物館
3階企画展示室
開館時間：9:00～18:00
(展示室入場は閉館30分前まで)
料金等詳細は、
静岡市歴史博物館公式HP
<https://scmh.jp/>



駿府城絵図(個人蔵)

【静岡市歴史博物館基本情報】
住所：静岡市葵区追手町4番16号
電話：054-204-1005
FAX：054-204-7373
休館日：月曜日(祝日の場合は開館。翌平日休館)、
年末年始(12/29～1/3)
専用駐車場はありません。
(※歩行困難の方のゆずりあい駐車場有(要予約))
指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団



登呂博物館次回企画展情報

冬季企画展 登呂遺跡と海

会期：令和5年12月9日(土)
～令和6年2月4日(日)
弥生時代の人々の生活にとって、海は多くの恵みをもたらす存在でした。この展示では、弥生時代の人々の海との関わりを登呂遺跡から出土した資料などから紐解きます。

登呂遺跡出土丸木舟



静岡市立登呂博物館

開館時間 9:00-16:30
休館日 月曜日、祝日の翌日、
年末年始(12/26～1/3)
観覧料 一般300円、
高校・大学生200円、
小中学生50円

〒422-8033
静岡市駿河区登呂五丁目10番5号
TEL 054-285-0476
<https://www.shizuoka-toromuseum.jp>

《バス》 JR 静岡駅南口22番乗り場から石田街道線
「登呂遺跡」行き(10分) 終点下車
《車》 東名静岡ICから約10分
東名日本平久能山スマートICから約10分
遺跡南側に有料駐車場50台有り
(普通車1台400円)

